

# 令和 7年度施策方針書

政策	04 産業の振興と地域資源を活用したまちづくり
施策	03 商工業の振興
主管課	商工観光課
関連課	商工観光課、大井川港管理事務所、ふるさと納税課
施策が目指す姿	商工業者/経営が安定し、地域経済の活性化に貢献している

## 方針

令和 7年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・販路拡大を進めるために、ECサイトの構築やふるさと納税データ等の都市OSを活用した効果的な販売手法の導入に取り組む事業者を支援するとともに、メタバースなどの新たなデジタル技術を積極的に活用して焼津市の食を中心とした特産品の魅力を広く発信していく。</li> <li>・専門機関と連携し、起業・創業を促進する支援及び円滑な事業承継促進の支援とともに、事業者の生産性向上を図るため設備導入への支援を行う。</li> <li>・中心市街地での空き店舗解消のために、関係団体と連携し未利用店舗の動向及び貸出し意向のあるオーナーの把握に努め、地域産品を活用した飲食店の集積を図る。</li> <li>・大井川港の貨物取扱量の維持拡大を図るため、背後圏企業の物流の効率化を支援するとともに、企業訪問により港湾におけるモーダルシフト促進とポートセールスを行う。</li> </ul>
--------	--

## 指標

成果指標名①	製造品出荷額等	単位	億円		
		達成率区分	増加目標		
目標値	令和01年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度
	計画	6,255	6,270	6,285	6,300
	実績	6,240	6,033	6,199	
達成率		96.45%	98.87%		
成果指標名②	市内総生産（製造業・建設業・小売業・サービス事業）	単位	億円		
		達成率区分	増加目標		
目標値	平成30年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度
	計画	4,940	4,960	4,980	5,000
	実績	4,927	5,065	4,834	
達成率		102.53%	97.46%		
成果指標名③	(追加指標)市内の法人市民税納税義務者数	単位	人		
		達成率区分	増加目標		
目標値	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
	計画		3,461	3,526	
	実績	3,387			
達成率					

## 事業費内訳

(単位：千円)

		令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	
事業費	計画	0	0	5,283,369	5,311,361	5,274,491	5,281,625	
	実績	0	0	0				
財源内訳	国庫支出金	計画	0	30,000	20,000	0	0	
		実績	0	0	0			
	県支出金	計画	0	0	2,306	2,231	2,306	2,294
		実績	0	0	0			
	地方債	計画	0	0	0	0	0	0
		実績	0	0	0			
	その他	計画	0	0	193,599	117,817	130,622	53,332
		実績	0	0	0			
一般財源	計画	0	0	5,057,464	5,171,313	5,141,563	5,225,999	
	実績	0	0	0				
人件費	計画	0	0	117,011	107,101	107,101	107,101	
	実績	0	0	0				
トータルコスト	計画	0	0	5,400,380	5,418,462	5,381,592	5,388,726	
	実績	0	0	0				

令和 5年度評価兼事中（令和 6年度）評価

<p>施策の振り返り</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・EC強化展開支援事業補助金を創設し、ECサイト構築5社へ支援し販路拡大につなげた。</li> <li>・首都圏3店舗において市内7社の食材を活用したメニューを提供する「やいづフェア」を実施し、焼津ブランドの周知を図った。</li> <li>・インターネット上での動画広告や、メタバースなどのデジタル技術を活用し、市の魅力や地場産品の情報発信等を実施したことにより、ふるさと納税制度において多くの地場産品を選んでいただいた。</li> <li>・デジタル技術を活用した補助制度を創設し、市内事業者の生産性向上に努めた。</li> <li>・経済団体と連携し、創業、起業や事業承継に関する相談窓口の開設及び支援の実施や市内事業者のDX推進のため、スタートアップ事業者への支援を行い、商工業者の振興、発展につながった。</li> <li>・庁内特別プロジェクトチームとして、港町やいづ企業応援調査団を立ち上げ、市内既存の企業500社を対象に企業訪問を実施し、市内企業の現状や課題、将来展望、ニーズなどを把握することで、今後の新たな産業施策につなげた。</li> <li>・空き店舗への出店を促す改修費補助11件、家賃補助24件の実施とチャレンジショップ事業では2件が出店したことにより、中心市街地への新たな人の流れが生まれにぎわいが創出された。</li> <li>・商店街のイベント支援や市商連の販売促進強化、SNSを活用した市民参加型イベント「焼津レトロフォトコンテスト」事業等へ補助し、市内商店街のにぎわい創出を図った。</li> <li>・大井川港の利用促進に向け、既存企業への定期的な意見交換及び新規企業への貨物動向や船舶利用を促す提案など、訪問によるポートセールスを進めた。</li> </ul>
<p>施策の課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内の産品の販路拡大を進めていくため、ECサイトの構築などのデジタル技術導入や、ふるさと納税データ等の都市OSを活用した効果的な販売手法の導入に取り組む地域の事業者を支援するとともに、メタバースなどのデジタル技術を積極的に活用して焼津市の魅力を広く発信し、全国的な認知度をさらに高めていく必要がある。</li> <li>・魅力ある飲食店等の出店を促し、効果的な情報発信により焼津ブランドのイメージアップを図る必要がある。</li> <li>・企業訪問により企業の状況や要望を把握し、企業のニーズに寄り添った支援制度を構築する必要がある。また、移転や拡張の要望に応えるため、産業用地の確保を支援する必要がある。</li> <li>・起業・創業・事業承継について、専門機関等と連携して支援制度の構築や相談体制を整備する必要がある。</li> <li>・空き店舗解消のため、未利用の閉店店舗の動向及び出店希望者情報等の随時把握に努めるとともに補助制度の更なる充実などを行う必要がある。</li> <li>・大井川港の利用促進による貨物取扱量の維持拡大を図るため、背後圏企業の物流の効率化を支援する必要がある。</li> </ul>
<p>市民意見</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・焼津らしいイベントや空き店舗を活用して、市の認知度を高めるための情報発信を行ってほしい。</li> <li>・全国からデジタル技術などの高度なスキルを持った人を呼び込み、若者を育成してほしい。</li> <li>・産学連携で地域のデジタル化の推進に向けて取り組んでほしい。</li> <li>・大井川港については、防災面の強化とともに、にぎわい創出につながるイベントを開催してほしい。</li> </ul>